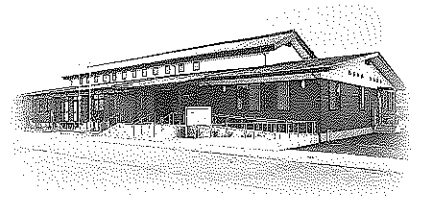


嘉瀬公民館だより Kase 9

2022
(令和4年)

月号



発行/佐賀市立嘉瀬公民館

嘉瀬校区の人口 (7月末現在)

世帯数 2,186 世帯 男 2,297 人
人口 4,983 人 女 2,686 人

〒840-0861 佐賀市嘉瀬町中原1690番地

TEL・FAX/ 0952-26-5208

E-mail/ kkase@city.saga.lg.jp

嘉瀬公民館主催講座 参加者募集

ことぶき大学

太極拳入門

体力に合わせて、ゆっくり行う
健康法。誰でも気軽にできます。

日時 9月27日(火)

10:00~11:30

講師 太極拳講師 吉永美紀さん



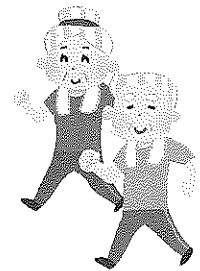
フレイル予防

毎日のちょっとした習慣で、
いきいきと充実した生活を
続けましょう。

日時 10月25日(火)

10:00~11:30

講師 おたつしゃ本舗昭栄
西牟田果南さん



場所 嘉瀬公民館大会議室

参加費 無料

対象 嘉瀬校区在住の60歳以上の方

申し込み・問い合わせ 佐賀市立嘉瀬公民館 TEL/FAX 0952-26-5208

かせっこマーチ&ベビー 夏まつり

嘉瀬公民館で活動する子育てサークル「かせっこマーチ&ベビー」の夏まつりが8月25日(木)、嘉瀬公民館で開かれました。夏休み中のきょうだいも参加し、金魚すくいごっこや輪投げなど、お店屋さん風に飾られたコーナーを巡りながら楽しんでいました。



マイナポイント(最大2万円分)がもらえる!

◆対象

令和4年9月末までにマイナンバーカードを申請した人
※ポイントをもろうにはカード受け取り後、
別途手続きが必要

◆マイナンバーカードの申請方法

市役所窓口(本庁、支所)、スマートフォン など

◆市役所窓口で申請する場合に必要なもの

運転免許証と健康保険証 など

【問い合わせ】

・マイナンバーカードに関すること

TEL 40-7065

佐賀市役所 市民生活課

マイナンバーカード交付推進室

・マイナポイントに関すること TEL 40-7195

佐賀市役所 マイナポイント申込支援窓口



嘉瀬公民館からお知らせ

- ・令和4年度の嘉瀬町観月会は中止します。
- ・佐賀市立公民館の空き状況の確認と予約申込がインターネットでできるようになりました。あらかじめ利用者登録(無料)が必要です。詳細は公民館へおたずねください。



公民館予約システム

嘉瀬公民館主催

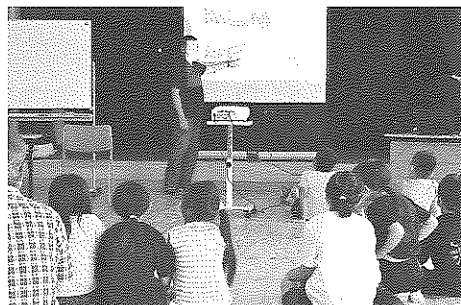
子どもチャレンジ教室

漁師がおしえるロープワーク

小学生対象のチャレンジ教室1回目は、海苔の話とロープワーク。新町で海苔漁を営む香月弘之さんと田中茂寛さんに講師をお願いしました。

海苔養殖用の網を持参され、有明海の干満差を利用し海苔を日光に当てたり海水に浸したりする仕組みを説明。夏のあいだ網の手入れをするのも大事な仕事といい、破れた箇所をあつという間に補修する妙技も披露されました。

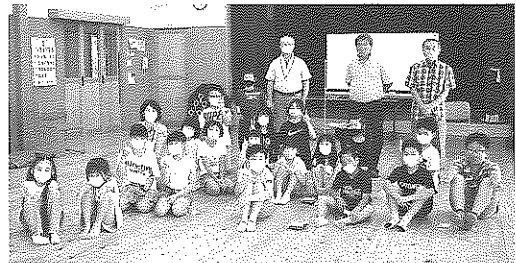
ロープワークの講義では、基本の結び方（八の字）のほか船を港に係留する際の結び方などを教えていただきました。子どもたちは繰り返し練習し、結んだロープを引っ張って強さを確かめていました。（8月1日(月)、参加者10人）



ニュースポーツ大会

講師は嘉瀬町体育協会の川原田裕明さんと久部雄次さん。子どもたちは3人一組になり、囲碁でだま、スカットボール、公式輪投げの3種目を、ルールを教わりながら体験しました。

（8月2日(火)、参加者19人）

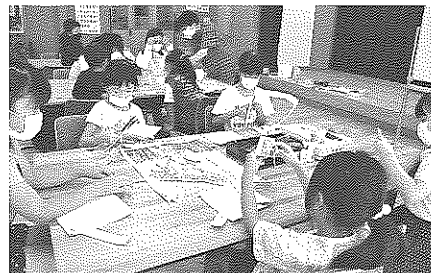


工作&アクセサリ作り

講師は嘉瀬町消費者グループ代表の栗山美和子さん。牛乳パックを利用したカゴ、帽子型のアクセサリ、小物入れの3種類のメニューから、作りたいもの一つを選んで工作に取りかかりました。

3種類ともボンドを使い、布や毛糸などを貼り合わせて作ります。参加した子どもたちは「ボンドで手がべとべとになる」とこぼしながらも、最後まで集中して取り組んでいました。

（8月4日(木)、参加者30人）



せいらんボランティア

絵手紙教室

元絵手紙サークル講師の金子正彦さんを招き8月5日(金)、嘉瀬公民館で絵手紙教室を開催しました。独居高齢者宛の絵手紙作りを通しボランティアの楽しさを伝えようと、毎年この時期行っているものです。今年は嘉瀬小の児童12人も参加。子どもたちは花火やひまわり、かき氷などの夏らしい絵を自由に描きました。

（嘉瀬公民館共催、参加者23人）



嘉瀬公民館主催

廃棄物をエネルギーや資源へ

環境講座第2回は、佐賀市バイオマス産業推進課を講師に迎え7月21日(木)に開催しました。バイオマスとは、再生可能な、生物由来の有機性資源で化石資源を除いたもの。清掃工場と下水処理センターを拠点にした、発電事業、汚泥の肥料化、廃食用油のリサイクルなどのさまざまな取組を紹介してもらいました。（参加者8人）

